

木質粒状活性炭機械的強度試験機

商品番号: KT-JTQ



前書き

この標準化された垂直試験装置を使用して、木質活性炭の機械的耐久性と耐摩耗性を評価します。高精度の回転ボール衝撃解析用に設計されており、国家品質プロトコルへの厳格な準拠と、品質管理ワークフロー全体における信頼性の高いラボ性能を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
木質活性炭製造	蒸気または化学的活性化後のバージン木質粒状カーボンの定期的なバッチリリース試験および品質保証検証。	大量出荷前の硬度指標を検証し、輸送中の崩壊や顧客からの返品率を最小限に抑えます。
自治体の飲料水処理	固定床生物学的ろ過槽で使用されるバージンおよび熟再生粒状カーボンの機械的強度評価。	逆流サイクル中に粉碎されたカーボン微粉によって引き起こされる油圧床の圧縮と過度の圧力損失を防ぎます。
産業用VOCおよび溶剤回収	溶剤蒸気回収および連続ガス吸着塔に展開される特殊活性炭の耐摩耗性評価。	研磨性のカーボン粉塵による摩耗や流路の汚れから、産業用ブロワーや下流のダクトを保護します。
食品および飲料の脱色	砂糖シロップ、有機酸、食用油の精製システムに使用される粒状活性炭グレードの品質管理試験。	乱流混合に対する粒状マトリックスの安定性を確保し、研磨段階でのろ過負荷を軽減します。
学術および材料研究	炭化温度、バイオ炭バインダー、および機械的抵抗に対する活性化パラメータに関する比較劣化研究。	物理的な活性化深度とバルク硬度を相関させるために、再現性の高い機械的摩耗指標を提供します。
環境工学QAラボ	標準的な顧客仕様および産業仕様に対する第三者コンプライアンス監査および契約検証試験。	地域および国家のプロトコルに厳密に準拠した、議論の余地のない標準化された試験データを提供します。

仕様パラメータ	詳細 / 値 (KT-JTQ)
モデル名	KT-JTQ
適用規格	GB/T 12496.6-1999 (木質活性炭試験方法 - 強度の測定)
ドラム回転速度	50 ± 2 r/min
銅製シリンダー内径	80 ± 0.2 mm
銅製シリンダー有効長	120 ± 1.5 mm
銅製シリンダー肉厚	3.0 mm
シリンダー内面粗さ	Ra 6.3
No.1 シリンダー構成	滑らかな内孔 (内径80mm × 長さ120mm)
No.2 シリンダー構成	180°対称リブ2本付き (高さ10mm × 幅4mm × 長さ120mm)
衝撃用銅球	10個、直径: 14.3 ± 0.2 mm

仕様パラメータ	詳細 / 値 (KT-JTQ)
試験シーケンス時間	プリセット標準5分 (調整可能な自動カットオフ)
モーター定格出力	0.55 kW
入力電圧	380 V (三相)
標準分析ふるい互換性	Φ200 mmフレーム、425メッシュ開口サイズ
適合する機械式ふるい振とう機 (GZS-200)	振とう周波数: 221 rpm; タッピング周波数: 147 rpm
必要な補助ラボ天秤	容量: 200 g、読み取り精度/感度: 0.1 g
必要な補助熱オープン	HW202-1 定温乾燥オープン
動作方向	垂直構造マウント、水平軸ドラム回転